

# 学びだより

『夢中で学ぶ子』

～「気づき・問い」を生み出す・進んで対話する・自分の考えを豊かに表現する～

「お話の流れ」がある授業

## 夢中で学ぶ子をめざして。

和泉市立信太小学校  
授業改善担当 辻川翔太  
令和5年5月2日  
第1号

授業改善担当の辻川です。新年度が始まり、子どもたちの頑張る姿をたくさん見かけます。この「学びだより」では、本校の学力向上に向けた取り組みや子どもたちの頑張る姿を発信していきます。

信太小学校では、子どもたちが『夢中で学ぶ』ことをテーマに授業改善に取り組んでいます。また、授業づくりの中で、「気づき・問いを生み出す」「進んで対話する」「自分の考えを豊かに表現する」ことを大切にします。このテーマに沿って、研究授業に留まらず、日々の授業を行っていきます。

様々な授業改善の取り組みが、変化の激しい予測困難な社会においても、自ら発見した課題解決に向かって、仲間と協働しながら自ら考えを持ち、表現する資質・能力を育てることにつながると考えています。保護者の皆様には、ご理解・ご協力をお願いすることもあります。よろしくお願い致します。

☆どんなお仕事をやる先生？ 担任の先生やおうちの人に読んでもらってね。

### ①学力向上の取り組みの推進、進捗管理及び改善

例えば、担任の先生と協力して授業を考えたり、各クラスの授業に入ったりして、子どもたちの学習のサポートをしていきます。もちろん授業を行うこともあります。特に、自分の考えを表現する（話す・聞く・書く）機会を授業の中で増やしていきます。

### ②学力向上に向けた校内研修の運営や、テスト・アンケート等の分析と検証

信太小学校の子どもたちが、さらに力をつけていけるように、年6回の研究授業の実施、テスト・アンケート等の分析を行います。先生たちも一生懸命勉強していきます。

### ③保護者の皆様へ、信太小学校の学力向上に向けた取り組みの紹介やお願い

保護者の皆様と協働で教育を行っていくために、学力向上に向けた取り組み、子どもたちの頑張りや成長を紹介していきます。

## 「学び上手」な姿を発見！！

新しい学年になって一か月がたちました。「学び上手」な姿を発見したので、少し紹介します。



仲間の発言を聞く時、話す人の方を向いて、最後まで聞いていました。

うんうんと笑顔でうなずき、反応しながら聴く人もいました。

「聴いているよ」「間違ってもいいからね」と気持ちを届けているように感じました。発言は勇気がいるけれど、あたたかく聴いてくれると安心するね！夢中で学ぶ姿でした！(^ ^)!



ペア・グループの仲間と対話しながら学びを進めています。対話を通して、「あ、そういうことか！」と考えが広がったり、「やっぱりそうか！」と考えが深まったりします。

## 「仲間が言ったことを、もう一度言えるように聴く」

授業中、信太小学校の先生たちは、  
「〇〇さん、なんて言ってた？」「〇〇さんの意見をもう一度言える人？」  
「今言ったことと同じこと言える？」って聞きますよね？  
それは、発言している人、手をあげた人だけで授業を進めたくないからです。  
全員が授業に参加してほしいからです。

説明できる人がしゃべって、先生とその人だけでお話が進んでいって・・・ほかの人は「あれ、今なんの話してんの。」「よくわかんないな。」なんてこと、よくありませんか？  
そして、どんどん「お話の流れ」についていけなくなって・・・

信太小学校の先生たちは、手をあげて説明できる人だけが授業を創っていくのではなくて、みんなで授業を創っていききたいのです。授業の中で生まれる「お話の流れ」をみんなで創っていききたいのです。そのためには、仲間の話を「よく聴く」ことが大事です。

その、「よく聴く」というのをもう少し詳しくすると、  
「仲間が言ったことを、もう一度言えるように聴く」ということなのです。  
授業では「仲間が言ったことを、もう一度言える」くらい聴くことを意識してみましよう。  
そして、授業の中で生まれる「お話の流れ」をみんなで創っていきましょう。